

動き出した排出量取引(GX-ETS)と カーボנקレジットの対応・事業機会

— 講師 —

(株)野村総合研究所 エネルギー産業コンサルティング部

グループマネージャー 佐藤 仁人 氏

シニアコンサルタント 大久保 暁 氏

日 時 2025 年 6 月 2 4 日 (火) 午後 1 時～ 3 時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2 週間、何度でもご視聴可)
会 場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4F

[重点講義内容]

政府は GX 政策の中核として「成長志向型カーボンプライシング構想」を掲げ、2026 年度から排出量取引制度の本格運用を開始予定だ。一定規模以上の事業者は参加が義務化され、対応が求められる。また、これにより、国内のカーボנקレジット(J-クレジット、JCM クレジット)の需要拡大が予想される。こうした中、各企業には対応コスト増加の懸念がある一方、新たなビジネス機会も想定される。

本セミナーでは、GX 政策の概要、排出量取引制度の内容と企業への影響、さらにカーボנקレジットの市場動向、事業機会、調達の検討ポイントを解説する。

1. GX 政策

- (1) GX 政策の全体像
- (2) 成長志向型カーボンプライシング

2. 排出量取引制度

- (1) いよいよ本格化する排出量取引(GX-ETS phase2)
- (2) 排出量取引の影響と対応

3. カーボנקレジット

- (1) 国内カーボנקレジット市場の動向
- (2) カーボנקレジットを取り巻く国際イニシアティブ等の動向
- (3) カーボנקレジットに関する事業機会
- (4) カーボנקレジット調達における意思決定のポイント

4. 質疑応答／名刺交換

PROFILE 佐藤 仁人(さとう よしひと)氏

早稲田大学創造理工学研究科を修了後、2010 年に株式会社野村総合研究所に入社。2018 年にはケンブリッジ大学で経営学を修了。現在は同社のエネルギー産業コンサルティング部に所属し、グリーントランスフォーメーショングループのグループ・マネージャーを担う。専門分野は GX(グリーントランスフォーメーション)や脱炭素、電力を含むエネルギー業界で、政策策定支援、新規事業開発、実行支援、事業性分析・評価、調査など幅広いテーマに取り組む。2022 年より、経済産業省委託事業「GX リーグ運営事務局」において、プロジェクト全体を統括する立場を担っている。著書には「排出量取引とカーボנקレジットのすべて」(2023 年 10 月)、「分散型エネルギーリソースビジネス大全」(2022 年 12 月)、「カーボンニュートラル」(2022 年 6 月)など。

PROFILE 大久保 暁(おおくぼ あきら)氏

慶応義塾大学を卒業後、2015 年に東京都庁へ入庁。知事官房部局、資源エネルギー庁への出向等を経て、2023 年に株式会社野村総合研究所に入社。専門は排出量取引制度、カーボנקレジットなどカーボンプライシング領域で、入社以来、当該分野における政策立案・実行支援、民間企業における戦略策定支援に携わる。2025 年度より、経済産業省委託事業「GX リーグ運営事務局」において、ETS 運営をはじめとするプロジェクトリーダーを担っている。

